



だい かん ちょう かい だい に こ ほん
大 管 長 会 第 二 顧 問
ヘ ン リー ・ B ・
ア イ リ ング 管 長

イエス・キリストは生きておられます

い ち ねん の この じ き に、 わ た し た ち は 救 い 主 の ぎ せ い と、 主 が は か か ら よ み が え ら れ た こ と を お も い 起 こ し ま す。

わ た し と つ ま は あ る と き、 エ ル サ レ ム の は か の 外 に 立 っ て い ま し た。 中 に は、 か べ ぎ わ に 石 の ベ ン チ が あ る の が 見 え ま し た。

でも、心にかんじたのは別の場面でした。空になったばかりにいたマリヤのことを考えたのです。救い主がなくなられたので、マリヤはなみだを流していました。マリヤは主の体がどこにあるのか分かりませんでした。

その後、「うしろをふり向くと、そこにイエスが立っておられるのを見【まし】た。しかし、それがイエスであることに気がつ【きませんでした】。」(ヨハネ

20:14) マリヤは、園の番人だと思っただのです。

「イエスは彼女に『マリヤよ』と言われた。」(ヨハネ 20:16) マリヤはそれが主であることが分かりました。主がよみがえられたと知ったのです。

イエス・キリストが死に打ち勝たれたので、天のお父様のすべての子供たちは、決して死ぬことのない体で復活します。

愛する御子というおくり物を下さった神様に感謝します。主がわたしたちのつみをあがない、復活されたことを知っていることに感謝します。イエス様が復活されたキリスト、わたしたちの救い主、完全なもはんであられることをあかしします。●

このお話は、「御子のみたまを受けられるように」「リアホナ」2018年5月号、86-89; 「主はよみがえられました」「リアホナ」2013年4月号、4-5をもとに書かれました。



復活祭のお話

1. イエス様はしゆろの日にエルサレムにきました。(マタイ 11:17-11 参照)

6. イエス様はよみがえられました。そして、今も生きておられます。(マタイ 28:6-9 参照)

2. イエス様は弟子方に復活の知らせをしました。(マタイ 28:26-28 参照)

5. イエス様の体は3日間、はかに覆たわっていました。(マタイ 27:59-64 参照)

3. イエス様はゲツセマネの園でいのちを失いました。(マルコ 14:32-36 参照)

4. イエス様はわたしたちのために十字架の上でなくなりました。(ルカ 23:46 参照)

復活祭のお話の輪

円を切り取り、最初の円をもう一つの円の上に置きます。中央にあなを開け、ピンまたは金属の小さなくぎでとめます。それから、上の円を回して復活祭のお話をしましょう。